学校番号	T0203

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	MOUSA1（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽の幅広い活動を通して、歌唱、器楽、創作の技能を身に付ける
【思考力、判断力、表現力等】
生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
音楽や音楽文化について、興味・関心をもち、主体的に学習に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！～出会いのうた～	【歌唱】校歌 少年時代 上を向いて歩こう	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	歌唱の聴取	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	ピアノを弾こう	【器楽】夏の思い出 サンタルチア	a:読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、楽曲の内容と関わらせてどのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 ワークシート	観察 ワークシート
後期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	【歌唱】この道 故郷	a:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 b:「この道」のリズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:「この道」の曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	歌唱の聴取	観察 ワークシート	観察 ワークシート

	音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 バイオリン協奏曲「四季」 （ヴィヴァルディ）	a:独奏楽器と弦楽器との対比を感じ取っている。 b: 音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c: 各曲・各楽章の曲想を味わっている。	観察	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	ギターに挑戦してみよう	【器楽】ちょうちょう かえるのうた 一週間 バンジョーをかき鳴らせ	a:弾き語りするために必要なギターの基礎的な演奏技術を身に付け、創造的に表している。 b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度